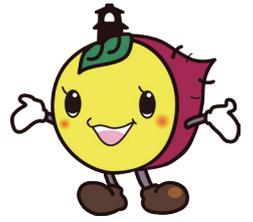




かわごえ

議会だより



川越市マスコットキャラクター ときも

古谷地区公立保育所のイメージ



令和7年
第3回定例会

古谷地区公立保育所新築工事請負契約を可決

令和7年度一般会計補正予算を可決

定例会の経過

<6月>

- 3日 議案11件上程、選挙3件
議員提出議案1件採決
報告6件
- 6日 議案質疑
- 9日 議案質疑
- 10日 議会運営委員会
- 11日 一般質問
- 12日 一般質問
- 13日 一般質問
- 16日 一般質問

- 16日 議案2件
人事案件2件 上程
- 18日 2常任委員会
(総務財政・文化教育)
- 19日 2常任委員会
(保健福祉・産業建設)
- 20日 常任委員会(文化教育)
- 25日 請願1件 議案13件
人事案件9件
意見書2件 採決

目次

市長提出議案	(2)
議案議決結果一覧表	(3)
議案質疑	(4)~(5)
討 論	(5)
一般質問	(6)~(11)
令和7年第2回臨時会	(11)
常任委員会の構成	(12)~(13)
議会情報	(14)~(16)

市長提出議案

22件の市長提出議案を審議しました。
採決の結果は3ページの議決結果一覧表を、各議案への質疑は4～5ページを、討論は5ページをそれぞれご覧ください。

仮称芳野市民センター新築 工事請負契約 | 議案第54号

工事名 仮称芳野市民センター新築工事
工事場所 川越市大字北田島144番地1
契約の金額 5億9363万9200円
契約の相手方
川越市大字下小坂458番地4 三光建設株式会社
工期 本契約締結の日から令和8年9月30日まで

古谷地区公立保育所新築工 事請負契約 | 議案第55号

工事名 古谷地区公立保育所新築工事
工事場所 川越市大字古谷上4009番地13
契約の金額 4億9500万円
契約の相手方
川越市大字鯨井1705番地2 初雁興業株式会社
工期 本契約締結の日から令和8年7月31日まで

資源化センター熱回収施設定 期整備工事請負契約 | 議案第56号

工事名 資源化センター熱回収施設定期整備工事
工事場所 川越市大字鯨井782番地3
契約の金額 7億5900万円
契約の相手方
東京都品川区西品川1丁目1番1号
株式会社神鋼環境ソリューション東京支社
工期 本契約締結の日から令和8年3月13日まで

市立川越高等学校体育館空調設 備等整備工事請負契約 | 議案第58号

工事名 市立川越高等学校体育館空調設備等整備工事
工事場所 川越市旭町2丁目3番地7
契約の金額 1億9804万8400円
契約の相手方
川越市仙波町1丁目10番地5
有限会社ユーコー
工期 本契約締結の日から令和8年2月27日まで

一般会計補正予算(第1・2号) | 議案第60・64号

補正予算額

(第1号) 40億7831万円増
(第2号) 88万2千円増



補正後予算額

1410億4919万2千円



第1号(歳出予算の概要)

■政策的経費に係る当初予算追加事業

- 庁舎整備基本構想等策定
- 旧市民会館敷地の共有持分解消のための用地取得
- 子ども・子育て支援交付金(延長保育事業・小規模保育施設等分)

■物価高騰対策事業

- 給食食材費等高騰対策
- 物価高騰重点支援給付金給付(不足額給付分)
- 福祉施設等の運営継続支援
- 省エネ家電買換え支援

■オーバーツーリズム対策事業

- 観光客混雑区域内市有地利活用方策検討
- 中央通り線の無電柱化に関する調査検討

- 路面下空洞調査
- 中学校特別教室空調設備設置設計
- 学校給食費一部無償化

- LED照明導入支援
- 肥料価格高騰対策
- 中小企業者物価高騰対策経営改善支援

- 無電柱化推進計画策定調査
- ごみポイ捨て防止対策支援

第2号

- 参議院議員通常選挙の執行に係る非常勤職員報酬の増額

議案議決結果一覧表

今定例会で審議した議案の議決結果は以下のとおりです。

■ 全員一致で可決した議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議員提出議案 3	川越市議会委員会条例の一部を改正する条例	議案 63	川越市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
請願 2	「刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書」の提出を求める請願書	議案 64	令和7年度川越市一般会計補正予算（第2号）
議案 52	川越市庁舎整備審議会条例	同意 6	教育委員会委員の任命につき同意を求めること（鈴木朗氏）
議案 53	川越市道路附属物自動車駐車場条例の一部を改正する条例	同意 7	教育委員会委員の任命につき同意を求めること（大石懐子氏）
議案 54	仮称芳野市民センター新築工事請負契約	同意 8	監査委員の選任につき同意を求めること（山木綾子氏）
議案 55	古谷地区公立保育所新築工事請負契約	同意 9	監査委員の選任につき同意を求めること（中原秀文氏）
議案 56	資源化センター熱回収施設定期整備工事請負契約	同意 10	農業委員会委員の任命につき同意を求めること（小倉晶男氏）
議案 57	川越市グリーンツーリズム拠点施設キャンパススペース整備工事請負契約	同意 11	農業委員会委員の任命につき同意を求めること（今野英子氏）
議案 58	川越市立川越高等学校体育館空調設備等整備工事請負契約	同意 12	農業委員会委員の任命につき同意を求めること（田畑たき子氏）
議案 59	川越線西川越・的場間の場歩道橋耐震補強及び補修工事の施行に関する協定	同意 13	固定資産評価員の選任につき同意を求めること（味方翼樹氏）
議案 60	令和7年度川越市一般会計補正予算（第1号）	意見 1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること（島村正子氏）
議案 61	令和7年度川越市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	意見書 1	刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書
議案 62	令和7年度川越市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	意見書 2	給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書

*議長は採決に加わっていません *同意8、9、11、12は、議案に関係する議員1人は採決に加わっていません

会派変更のお知らせ

5月13日、江田崇議員が初雁自由政令会に入会しました。6月30日現在の会派別所属議員は、下記のとおりです。

会派別所属議員 ◎：議長 ○：副議長

初雁自由政令会	江田崇	小島洋一	小林範子	牛窪喜史	村山博紀	海沼秀幸	○小高浩行
	吉野郁恵	中原秀文					
公明党議員団	須藤直樹	鈴木謙一郎	嶋田弘二	田畑たき子	◎中村文明	桐野忠	小ノ澤哲也
川越志政会	松本さみ	倉嶋真史	糸真美子	中野敏浩	栗原瑞治	吉敷賢一郎	
日本共産党議員団	池浜あけみ	今野英子	柿田有一	川口知子			
川越政策フォーラム	高橋剛	山木綾子	片野広隆				
川越未来の会	加藤みなこ	神田賢志					
無会派	柳沢貴雄（日本維新の会）	小林透（れいわ新選組）	伊藤正子	川口啓介	小林薫		

6月20日に開催された文化教育常任委員会において、議案第60号に対し、附帯決議が付されました。

議案第60号 令和7年度川越市一般会計補正予算（第1号）の所管部分に関する附帯決議

市立小学校、中学校および特別支援学校における学校給食費の一部無償化や学校給食費実費相当額に対する一部支援に関する予算措置に対し、本常任委員会においてさまざまな角度からの議論があり、学校給食費一部無償化という表現を使っている点、給食食材費高騰対策に関する点、財源が物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金および財政調整基金繰入金である点などについての確認がなされた。

それらを踏まえ、給食費無償化に係る運用について

は下記の対応を求める。

記

1. 学校給食費の一部無償化の表現については市民に誤解を与えないよう再考すること
1. 給食の質、量のさらなる充実を確保すること
1. 来年度以降の給食費無償化については国の動向を踏まえ、財政調整基金以外の財源を確保すること以上、決議する。

令和7年6月20日

川越市議会 文化教育常任委員会

委員会における附帯決議とは、審査対象である議案を議決するに当たり、付随的に付ける意見または要望のことをいいます。附帯決議により、委員会の意思を表明しますが、法的な拘束力を有するものではありません。

本会議における 議案質疑

今定例会では延べ14名の議員が質疑を行いました。採決の際、討論を行った議案には **討論あり** と表示し、その内容は5ページに掲載しました。

議案第52号

庁舎整備審議会条例

日本共産党

- 問**平成21年の市庁舎建設特別委員会の報告書の認識は。
- 答**報告書における基金の積み立て、市民参加、耐震診断の3つの事項は市として真摯に受け止めて対応している。
- 問**川越市庁舎整備審議会の審議内容はどのようなものか。
- 答**基本構想の内容となる庁舎に求められる機能、規模、候補地、事業費、資金調達手法などの審議を考えている。
- 問**大規模事業とともに庁舎整備を進める市長の思いは。
- 答**本庁舎は老朽化、狭あい化、分散化などの課題を抱え、12年後に目標使用年数を迎える。まちづくりにも影響を与える重要な事業であり、早期に検討を開始したい。

議案第53号

道路附属物自動車駐車場条例の一部改正

公明党

- 問**最大料金を設定することで短時間利用者の利便性に影響はないか伺う。
- 答**駅周辺の民間駐車場の利用状況を調査したところ、周辺よりも200円程度高い駐車場の場合は、最大でも50%程度の利用率であったため、最大料金を設定したとしても満車状態にはならないと想定している。
- また、駐車場データや現地調査から夜間における駐車場利用は少ない傾向にあるため、短時間利用者への影響は少ないと考える。

議案第54号

仮称芳野市民センター新築工事請負契約

初雁自由政令会

- 問**建物が敷地中央部分やや南側になった理由を伺いたい。
- 答**周辺道路から確認しやすい位置に建物を配置し、北側に十分な駐車場を確保するとともに、来所者の安全確保と使いやすい施設配置となるよう設計した。
- 問**駐車場の整備台数について伺いたい。
- 答**障害者用駐車場2台、思いやり駐車場1台を含む44台分の駐車場を整備する予定である。
- 問**整備スケジュールについて伺いたい。
- 答**令和7年度および令和8年度の2カ年の継続事業として実施し、令和9年度の供用開始に向けて事業を進める。

議案第55号

古谷地区公立保育所新築工事請負契約

日本共産党

- 問**保育園の利用者や保育士などの意見を設計に反映した

部分があるのか伺う。

答保育所の整備に当たり、利用者からの意見として、防犯・安全対策や、余裕のある園舎、広い園庭を求める声などがあつた。また、保育士等の職員からは、こどもの安全や保育の運営面に関する意見があり、これらの意見を反映しながら進めてきた。

問送迎用駐車場はどのようになっているのか伺う。

答送迎用駐車場は、通園時の園児の安全確保などに配慮し、敷地の東側に10台分を整備する予定である。

議案第56号

資源化センター熱回収施設定期整備工事請負契約

日本共産党

- 問**消耗の激しい施設だが、耐用年数はどれくらいか。
- 答**他の自治体では、稼働開始から20年程度経過した時点で、施設の建て替えをする他、大規模改修工事等を実施して施設を延命化する取り組みも行われている。
- 問**迷惑施設の側面もある本施設の方針について前市長時には示されなかった。今後についてどう考えているか。
- 答**施設の今後の在り方について、具体的な検討を進めている。これからも地域の健全な生活環境を保全するため、施設の将来計画について、周辺地域の住民の意見等を踏まえ、計画的に事業を進めていく。

議案第58号

市立川越高等学校体育館空調設備等整備工事請負契約

無所属

- 問**導入を予定している空調設備の特徴は。
- 答**空調方式は、都市ガスを利用した自立運転型の室外機を予定している。特徴は、ガスの供給が続く限り、停電時であってもエアコンや非常用コンセントの使用および一部の照明等を点灯することが可能となっている。
- 問**熱中症対策は欠かせない。トレーニング室の空調設備等が、今回の工事で整備されない理由について伺う。
- 答**今回の工事範囲は避難所として指定されている範囲であり、指定から外れているトレーニング室は含まれていないが、今後検討していきたいと考えている。

議案第60号

令和7年度一般会計補正予算(第1号)

公明党 | 川越未来の会 | 川越志政会 | 無所属 | 無所属
日本共産党 | 初雁自由政令会

- 問**学校給食費を現行の2分の1に減額した理由は。

討論あり

☑児童生徒を養育する保護者の経済的な負担の軽減や子育て支援を図るため、学校給食費実費徴収金の2分の1を無償化しようとするものである。

問次年度以降の制度設計についての考えは。

☑学校給食費の無償化は、国において今後議論が進められるものと認識している。市単独で実施することは、多額の一般財源を要することから、引き続き国の動向を注視しつつ、教育委員会と持続可能な制度設計について協議しながら、財源の確保に向けて検討していく。

問学校給食の質と量を確保し、学校給食費無償化の取り組みを継続していくための制度設計を伺う。

☑学校給食に関しては、質と量を確保することが前提である。引き続き国の動向を注視しつつ、財政当局と財源の確保と持続可能な制度設計について検討していく。

問肥料価格高騰対策をどのように周知するのか伺う。

☑対象者である農業者等に対し、市広報、市ホームページ等の他、さまざまな機会を捉え、事業周知等を行う。

問学校給食費について2分の1相当分の減額であり保護者負担があるが、一部無償化について市の捉え方を伺う。

☑今回、学校給食費の2分の1を無償化することは、全額の無償化でないことから、一部無償化と捉えている。

問選挙公約は完全無償化だが2分の1補助とした理由は。

☑財源確保、他事業とのバランス、施策の継続性等を総合的に勘案したものであり、公約実現の第一歩と考える。

問学校給食の安全性の担保について伺いたい。

☑食材購入における入札の際には、規格にさまざまな条件を付け、安全性の確保に努めている。

問母子生活支援施設への支援額が小さい。支援内容は。

☑施設の運営継続を支援するため、主に共用部分に係る光熱費の上昇額を勘案した補助金を支給するものである。

問学校給食費無償化の検討で児童等の意見を聞いたのか。

☑市立小学校6年生とその保護者、市立中学校の3年生とその保護者を対象としてアンケートをする予定である。

問児童等の満腹にならないという訴えへの受け止めは。

☑今後も給食についてのアンケートや食育で学校を訪問した際に、児童生徒から感想や意見を聴取し、給食の提供に活用していく。

問物価高が継続するなどして、賄材料費に不足が見込まれた場合、どう対応するのか。

☑不足が見込まれる場合は、財政当局とも協議した上で、質と量の確保を図るための対策を適切な時期に講じる。

問市長公約実現のために、庁内に予算要求すらしづらいような「物が言えぬ雰囲気」が生まれていないか。

☑当初予算では各部局の主体性と自立性を予算配分に最大限反映させる部局要求枠を採用していること、補正予算では必要な事業経費を適切に要求するよう通知を発出していることから、そのような状況はないと考えている。

問市長の公約であり、市民要望の多い学校給食費無償化にどう対応していくのか伺う。

☑保護者の経済的な負担の軽減、子育て支援等を図るため、財源の確保、施策としての継続性等も考慮しつつ、無償化に向けて、引き続き取り組みたいと考えている。

問食材費高騰分の予算増額で学校給食は充実するのか？

☑賄材料費の増額により、低価格食材から標準的な食材に極力変更して、給食全体の質を向上させていく。

問国では来年度小学校を念頭に給食費無償化を検討しているようだが、仮に国の無償化が先送りになった場合、市としては、一部無償化の継続は可能と考えるか。

☑国が学校給食費の無償化を先送りした場合でも、少なくとも今年度実施する予定の学校給食費の一部無償化は、令和8年度以降も継続したいと考えている。

同意第6号

教育委員会委員の任命につき同意を求めること

初雁自由政令会

問教育委員会委員は、一人一人が教育・学術・文化全てで高い識見を有する必要があるのか伺う。

☑必ずしも委員一人一人が全ての分野において高い識見を有することを求めているものではない。

問必ずしもそうでないとなれば、どの程度の識見が求められるのか伺う。

☑教育ないし教育行政の専門家であることまでは求められておらず、教育行政の専門家である教育長と委員が補完し合うことにより、教育委員会全体として大所高所から教育行政について判断することが求められている。

討論

今定例会の最終日に次のような討論が行われました。

議案第60号

令和7年度一般会計補正予算(第1号)

賛成 | 川越志政会

本補正予算は物価高騰対策や教育・まちづくりの課題に的確に応える内容であり、市庁舎整備構想や旧市民会館敷地の取得、旧市立診療所解体設計、中学校特別教室への空調整備に前進が見られたことは評価する。学校給食費一部無償化に関しては、「半額補助」などの正確な表現、給食のさらなる「質と量の確保」、財政調整基金に依存しない財源の確保が重要だ。市民と共に良いまちづくりを進めることを願い、賛成とする。

市政に関する 一般質問

30名の議員が
一般質問を行いました。
質問した議員が選んだ1問を
掲載しています。

会派名	議員氏名	中継映像の 2次元コード 質問の 順番
一般質問の表題		
問	通告の要約	
答	答弁者	答弁の要約
質問	通告事項の要約	

※ 2次元コードから各議員の
中継映像がご覧いただけます

2次元コードから各議員の 中継映像がご覧いただけます

通信費は利用者負担になります。
動画のため、通信量が多くなる場合
ありますので、視聴の際はご注意ください。

表題の質問を行った中継映像にリンクして
いますが、2日にわたって質問をしたとき
などは、ページが複数に
なる場合があります。



初雁自由政令会 **小島 洋一**
がん対策について 1



問 がん患者への経済的支援を本市では何が行っているのか伺う。

答 保健医療部長 本市では、小児がん等の治療のため骨髄移植等の造血細胞移植により、移植前に接種した定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断された20歳未満の者に対して、予防接種再接種費用の助成を行っている。

また、本議会において、がん患者への経済的支援としてアピアランスケア用品購入支援事業、AYA世代がん患者在宅療養支援事業の補正予算を計上している。

📌 がん対策



川越志政会 **松本 きみ**
ホームページについて 3



問 災害発生時に必要かつ、迅速な情報提供をどのように行っているのか伺いたい。

答 秘書広報監 ホームページ作成システムから、ホームページ、X、LINE等に同時に情報発信できるよう連携設定を行っており、災害時においても、この仕組みにより迅速に複数の情報媒体に同時に発信することが可能となっている。また、全ページに緊急情報の表示枠のメニューを配置している他、大規模災害時には、災害情報に特化したトップページに切り替えることにより、市民が必要とする情報にアクセスしやすくなるよう、情報提供を行うこととしている。

📌 ホームページ

📌 中学生の学力



初雁自由政令会 **江田 崇**
市営野球場の設置について 2



問 市長は、選挙公約の中で野球場の新設を挙げている。新球場の早期建設が不可欠な今、市長の考えは？

答 市長 野球場の新設については、気軽に野球ができ、また、高校野球をはじめとした野球観戦など市民がスポーツを楽しめる環境整備として重要な施策の一つであると認識している。一方で、新球場の建設には場所の選定や用地取得、建設工事など、相当の時間や多額の予算を要するため、市民の合意形成を図りつつ、市のさまざまな施策との調整や財政状況等を考慮した上で、進め方を検討していきたいと考えている。

📌 市営野球場の設置



政策フォーラム **片野 広隆**
路上喫煙禁止地区の拡大へ 4



問 路上喫煙防止条例から18年。良好な生活環境確保、子どもへのやけど防止、望まぬ受動喫煙防止につながる路上喫煙禁止地区の市全域への拡大について市長に問う。

答 市長 路上喫煙禁止地区の市全域への拡大は、路上喫煙者が減ることによる良好な生活環境の確保や望まない受動喫煙の防止に寄与するものと認識しており、さらなる路上喫煙防止を推進していく上での有用な取り組みと考えられるが、禁止地区における路上喫煙禁止の実効性の担保などの課題があると認識している。まずは、実態調査や地域住民の意見聴取などを実施し、路上喫煙禁止地区について具体的に検討していきたいと考える。

📌 交通政策

📌 路上喫煙対策

無所属 **小林 薫** 
 議員のハラスメント根絶 5

問市長は、職員が議員からハラスメントの被害を受けたと聞いたときは、議会に報告し、ハラスメント根絶に努めるべきだと思うが、市長の考えは。

答市長 川越市議会ハラスメント根絶条例の趣旨を踏まえ、職員がハラスメントの被害を受けた場合は、毅然とした対応を取りたいと考えている。



 国家賠償請求訴訟事件  全国都市教育長協議会

川越志政会 **桑 真美子** 
 学校予算のさらなる増額を 6

問学校の裁量で使える予算が不足しており、学校図書、調理学習や実験の材料、修繕費等にPTA会費が充てられている。さらなる財源確保が必要だが、市の見解は。

答財政部長 学校運営の経費については、学校教育法や地方財政法において原則として公費で負担すべきものとして規定されていると認識している。

その上で、PTA会費により寄付してもらっているものについては、まずはその内容等について精査し、公費で負担すべき経費については、引き続き確保していきたい。

 学校の諸課題  キッチンカーの活用推進

初雁自由政令会 **牛窪 喜史** 
 川越運動公園施設維持管理 7

問川越運動公園スポーツ施設の維持管理上、今後どのような対応が必要であるか、市の考えを伺う。

答文化スポーツ部長 川越運動公園のスポーツ施設は、開設から30年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、安全、安心に利用してもらうためにも施設の改修や修繕が必要である。今年度策定予定の第四次川越市スポーツ推進計画において、施設の維持管理に関する施策を位置付けて、施設の改修、修繕を計画的に実施するとともに、施設利用者への安定したサービスの提供に努めていきたい。

 国勢調査  川越運動公園

れいわ新選組 **小林 透** 
 市立高校野球部の課題 8

問川越市立川越高等学校野球部の強化に向け、現状を踏まえた上での課題を市は把握しているのか？

答学校教育部長 人的な課題、活動中に発生する部員の声や物音による活動の制限等の課題があると認識している。人的な課題は、現在、教員と外部指導者、OBが中心となって指導に当たっており、引き続き指導者の確保が必要なことである。活動の制限等の課題は、近隣住民に配慮し、ボールを使用した練習時間や、筋力トレーニング時・ランニング時などに発生する声や物音を制限していること、大きな物音が発生する雨天練習場の打撃練習等の使用を制限していることである。

 市立高校部活動支援  市長の市政運営

川越志政会 **倉嶋 真史** 
 主体的熱中症対策のために 9

問熱中症リスク対策の基礎データの今後の生かし方について伺う。

答学校教育部長 学校における基礎データは、学校が保有する暑さ指数計で活動場所・時間ごとに暑さ指数(WBGT)を計測している。そのデータについては、児童生徒が自分自身の命と健康を守るための資質や能力の育成に活用できるとともに、子どもたち自身が、近年の気候の温暖化に伴い、学校や地域のデータを調べることで、環境問題や環境保全への興味・関心を高め、調べたことを地域に対して主体的に発信するなど、ふるさと学習の一環として活用できるものとする。

 災害時の自治体連携  熱中症対策

公明党 **須藤 直樹** 
 水のうの効果等の周知を 10

問水のうの効果や使用方法について、市ホームページや広報川越などを通じて、重ねて周知すべきと考えるが、市の考えを伺う。

答危機管理監 水のうの使用は、トイレや風呂場の排水溝からの逆流を防ぐために簡単にできる有効な手段であるため、市ホームページや広報川越などでも、写真や図を用いて分かりやすく説明し、さらなる周知に努めていきたい。



 内水対策



公明党

鈴木 謙一郎

市のにぎわいづくり

11



問 芸術・文化の薫りが漂うような、音楽祭等の野外イベントがあると良いと思うが、市の考えを伺う。

答 文化スポーツ部長 多くの人が集まるような一定規模の野外イベントを実施する場合には、開催場所や騒音問題等に課題があると想定される。その一方で、音楽を中心としたイベントは、まちの魅力と活力を生み出し、心豊かな生活の実現に寄与するものと考えている。

今後は、関係団体・大学との連携や、他市の事例を参考として、文化芸術の振興やにぎわい創出の観点から、調査・研究していきたいと考えている。

川越市の賑わいづくり

投票率向上



公明党

桐野 忠

落雷の危険性に関する情報

13



問 市民の多くが利用する公園やグラウンド、野球場等を安心して利用できるよう落雷の危険を検知する機器を導入することについて、市の考えを伺いたい。

答 危機管理監 落雷の危険性に関する情報は、気象庁が雷注意報として発表しており、これに基づいて適切に対応することが落雷から身を守る対策として重要と考えている。落雷の危険を検知する機器の導入については、他市における機器の利用状況等を調査し、市の施設等において、落雷の危険を低減できる有効な活用方法等があるか検討していきたいと考えている。

農業支援の取組

落雷対策



無所属

伊藤 正子

福祉の充実で暮らしやすく

15



問 合理的配慮や社会参加を促進させ、障害のある人の暮らしを充実させるために、市は、どう取り組むのか。

答 福祉部長 障害のある人の生活実態やニーズ等を的確に把握し、さまざまな障害者施策につなげることが重要であると認識している。次期川越市障害者支援計画の策定に向けて、当事者等へのアンケートや障害者団体へのヒアリングを実施し、意見や要望を計画へ反映させ、障害者施策の充実に努めていく。また、地域で安心して暮らせるように、住まいの場の整備の促進や移動支援等を引き続き実施することで、障害のある人の暮らしが充実するよう取り組んでいく。

障害のある人への理解



公明党

嶋田 弘二

プラごみ分別回収について

12



問 市内公共施設、小中学校、民間施設等におけるペットボトルキャップの分別回収ボックス設置の考え方について伺う。

答 環境部長 ペットボトルキャップの分別回収ボックスを設置することは、リサイクルの推進、リサイクル意識醸成や感染症予防ワクチンによる発展途上国の医療支援等、持続可能な社会づくりの取り組み等に有効なものであると認識している。分別回収ボックスの設置については、設置場所の確保等に課題があることも認識しているので、先行して設置している自治体の取り組み事例を参考に調査・研究していく。

プラごみ分別回収



公明党

小ノ澤 哲也

自己負担額を軽減せよ！

14



問 中核市で定期接種の自己負担額が高いのは、2市のみ。その中で任意接種の公費助成もないのは、川越市だけである。その現状を市長は、どのように感じているのか？

答 市長 本市のB類定期接種に係る公費助成額の考え方、県内他市の動向などから、総合的に判断したものであるが、他の中核市と比べ、接種者の負担が多いということは、十分認識している。

自己負担額の差による接種率状況を注視するとともに、接種対象者に対し、年2回の個別通知をするなど工夫し、予防効果のある定期接種の機会を逃さぬよう、周知に努めていきたいと考えている。

带状疱疹ワクチン



川越志政会

中野 敏浩

都市計画道路の整備

16



問 都市計画道路として指定されている川越駅南大塚線の整備が完了したとのことだが、事業内容について伺う。

答 建設部長 川越駅南大塚線は、川越駅西口と狭山市などの周辺市を結ぶ計画幅員16メートルの都市計画道路である。整備については、国道16号旭町1丁目交差点から旭町3丁目地内までの延長約870メートル区間を道路拡幅事業として、平成21年度から令和6年度までの16年間で実施し、道路工事の費用は、本体工事費、電線類地中化に関わる工事費等の合計として約10億円である。

また、財源としては、国の交付金を約2億円、残りは地方債および一般財源を充当している。

川越市の都市計画道路



川越未来の会 **加藤みなこ**
加速的に広がる外国籍市民 17



問川越市の国民健康保険に加入している外国籍被保険者の国保税の滞納状況について伺いたい。

答保健医療部長 令和6年度に課税した外国籍世帯主の延べ世帯数5356世帯のうち、滞納世帯数は2164世帯で、滞納世帯の割合は40.4%である。

滞納額では、調定額2億4107万9500円に対し、滞納額が9578万1320円で、滞納額の割合は39.7%である。



外国人市民



日本維新の会 **柳沢貴雄**
富士山噴火の降灰対策 18



問内閣府のガイドラインを見る限り、本市は防災計画の修正が必要と考えるが、川越市地域防災計画を今後どのように変更していくのか伺う。

答危機管理監 内閣府のガイドラインは、富士山が噴火した際の降灰のシミュレーション結果を基に、国・地方公共団体・関係機関などが連携し、降灰量に応じた具体的な対策を検討するための考え方や留意点を示したものである。今後、このガイドラインを受け、国の防災基本計画や埼玉県地域防災計画が修正された際には、それらの計画との整合を図りながら、本市の降灰対策について改めて検討し、地域防災計画を修正していく。

大規模災害への備え



初雁自由政令会 **海沼秀幸**
プロスポーツとの連携を 19



問市長の公約において新たな野球場、サッカーコートの整備を行うとあるが、プロスポーツ等と連携するに当たって、施設整備をどのように考えるか？

答市長 プロスポーツには、人々に夢や感動を与えるとともに、地域活性化や経済効果にも貢献するなど、さまざまな効果が期待できるため、連携は重要な施策の一つと考えている。一方で、スポーツ施設の整備は、場所の選定や用地取得、建設工事等、相当の時間や多額の予算が必要となるため、市民やスポーツ団体との合意形成を図りつつ、市のさまざまな施策との調整や市の財政状況等を考慮した上で、進め方を検討したいと考えている。

プロスポーツとの連携 増形産業団地整備利用



初雁自由政令会 **村山博紀**
地域の声を反映した桜植樹 20



問藤原町第一公園の桜も気になるが、清水町公園で隣接する民家にまで枝が伸びた桜の老木を伐採し、新たに桜を植樹してほしいという地元要望や声は反映できるのか。

答都市計画部長 清水町公園の桜については、植栽されてから50年以上が経過し、地域の中でも特に大きく成長した樹木の一つとなっている。

桜の伐採については、桜の花を楽しみにしている人から伐採後に意見をもらうことがあるので、清水町公園の桜の伐採および新たな植栽を実施する場合には、地元自治会の意見も聞きながら検討したいと考えている。

公園の樹木の管理と整備



無所属 **川口啓介**
特別教室も地域に開放を！ 21



問校庭や体育館だけでなく、音楽室等の特別教室も地域住民に開放し、公共施設を有効活用するべきではないか。

答学校教育部長 学校の教育活動に支障のない範囲で、地域住民に学校施設を開放し、交流や学習の場として提供することは、地域と学校の結び付きをより深め、地域に開かれた学校となっていくものと捉えている。

しかし、校舎内にある特別教室の開放については、学校備品の活用や校舎の施設等、施設や設備等の管理面で課題があると認識している。今後は、特別教室を開放する体制を整えることについて、関係課と連携し、先進事例等について調査研究を進めていく。

学校に関わる諸課題



政策フォーラム **高橋剛**
核兵器のない社会の実現を 22



問今年は、広島、長崎の原爆被爆から80年。核兵器のない社会の実現に向けて、教育者としての教育長の思いはどのようなものか。

答教育長 核兵器の廃絶、そして、平和の大切さについて児童生徒に考えさせることは大変重要なことと考える。また、こどもたちが国際社会の一員としての責任を自覚し、将来にわたって平和の実現に貢献できる人材を育成することは教育の目的の一つであり、極めて重要であると考えている。児童生徒が平和で安全な社会のつくり手となるようにするためにも平和に関する教育を推進していく。

平和施策と平和教育 古谷地区公立保育所 稲カメムシ対策



初雁自由政令会 中原秀文

川越駅西口への市長の思い 23



問川越駅西口周辺地区では、今後も人口の増加が予想され、高齢化も進んでいくものとする。この地区のまちづくりに対する市長の思いやビジョンを伺う。

答市長 川越駅西口周辺地区では、商業業務施設の立地によるにぎわいが創出され、人口は増加傾向にあり、地価も上昇している。このような高いポテンシャルを生かし、道路ネットワークや（仮称）新宿町1丁目広場の整備などを着実に進め、こどもの居場所・遊び場所づくり、雇用の維持・創出、民間活力の導入、道路の整備、高齢者が安心して生きがいを持って住み続けられる地域づくり、防災・減災の推進などを実現していきたい。

問川越駅西口地区の諸課題



政策フォーラム 山木綾子

ユースクリニックについて 25



問川越市民サービスステーションの交流スペースを使用するなど、もっと人通りの多い場所で開催できないか。

答こども未来部長 多くの人が訪れやすく、分かりやすい場所での開催は、ユースクリニックの趣旨をこども・若者も含め、市民に知ってもらうきっかけになるものとする。川越市民サービスステーションの交流スペースのように人通りの多い場所での開催や各種イベントと併せて実施するなど、さまざまな機会を捉えた効果的な実施などについて、関係団体等とも協議しながら、取り組みを進めていきたいと考えている。

問姉妹友好都市

問ユースクリニック



日本共産党 池浜あけみ

子ども親も安心な不登校支援 27



問子どもには学ぶ権利も休む権利もある。不登校児童生徒の休養を保障し、親の会を支え、学校での過度な管理や競争をなくすことが必要とするが、教育長の見解は。

答教育長 こどもの最善の利益を第一に考えられるような学校づくりを行っていくことが極めて重要であるとする。学校に行けないという時期は、心の回復や自分を見つめ直すなど、積極的な意味もある。不登校の子どもたちには、学校とのつながりを持ちつつ、安心して心の休養ができるような状況を整え、学校に復帰した際には安心して登校できる環境をつくっていく。親の会等との連携についても必要なことであると考えている。

問不登校支援

問害虫防除の農薬散布



川越志政会 吉敷賢一郎

魅力ある職場環境を！ 24



問自己都合による退職者は、令和4年度から令和6年度までの2年で2倍以上に増加している。今後も増加が懸念されるが、魅力ある職場づくりに向けた市長の考えは。

答市長 魅力ある職場環境を実現するためには、職員の意欲とやりがいを引き出していくことが重要であり、そのために、庁内公募制度や研修の実施のような職員のやる気を高め、自身の成長を実感できる環境づくりに取り組んでいく。また、引き続き業務の効率化や時間外勤務の削減などに取り組むとともに、軽装勤務の検討など、働きやすい職場環境の整備にも努めていきたいと考えている。

問個人情報

問退職



初雁自由政令会 吉野郁恵

災害に強い自治体は魅力！ 26



問災害に強い自治体は大きな魅力として発信力が高まってくるのではないかと。災害に強い自治体を目指すために今後どのような災害対策が必要とするのか。

答危機管理監 職員一人一人が災害時における自らの役割を理解し、迅速かつ的確に行動するために、情報の伝達方法や手順を明確化したマニュアル等を整備し、定期的に研修や訓練を実施する必要がある。さらに、市民の防災意識の高揚や、自助・共助による防災力の向上も不可欠であることから、今後、このような取り組みを継続的に行うことで、災害に強い自治体を目指していく。

問市の災害対応



日本共産党 今野英子

ふれあい入浴券の拡充を 28



問市は、平成22年に利用券の回数を12回から6回に削減。市民から利用回数の増加を望む声があり、高齢者の健康増進のためにも拡充すべきとするが、市の見解は。

答福祉部長 本事業は高齢者の健康増進および経済的負担軽減を目的としており、生きがいの向上に寄与するものとするが、近年の利用状況や現在の財政状況に鑑みると、利用回数の増加などの拡充については難しいと考える。



問高齢者施策の拡充

問暑さ対策



日本共産党 **川口 知子** 

学校での食農教育の充実！ 29

問全小中学校で学校ファームに取り組んでいるが、さまざまな事情で縮小している。農業の多面的価値や教育的効果を踏まえ、食農教育の充実について教育長の考えは。

答教育長 こどもたちが自然と触れ合い、農業体験を通じて食の大切さを学ぶことは、単に知識を得るだけでなく、心の成長にも大きく関わるため、食農教育を充実させることは大切な課題であると捉えている。今後は、学校ファームの取り組みに協力してもらえる指導者やボランティアを確保し、ふるさと学習などの取り組みとして、学校と地域が連携・協働して児童生徒の農業体験活動の充実を図ることで、食農教育の推進に努めていきたい。

食農教育の充実を

市営住宅の適切な管理



日本共産党 **柿田 有一** 

知の拠点として役割発揮を 30

問図書館の資料購入費はコロナ前と比べ3割減り、雑誌も十分に買えない。知の拠点として充実すべきだと思うが、市長は図書館とどのように関わってきたか。

答市長 小さい頃から現在の中央図書館をよく利用しており、図書館は多くの本が並ぶ、楽しい空間であった。

前職においては調査などのために職場の図書室を使用し、特殊な情報の収集には、最高裁判所図書館や国立国会図書館へのレファレンスを利用したこともあった。

小さい頃から大人になった現在まで、利用の仕方は異なるが、図書館との関わりは続いており、読書は教養を深める意味で重要であると考えている。

図書館の充実を

福祉施設の指導監査

令和7年第2回臨時会

令和7年第2回臨時会は、4月25日に開会し、専決処分5件の報告を受け、また、市長提出議案3件の審議を行い、同日閉会しました。

専決処分の報告 | 報告第1～5号

平成27年度から令和5年度までの間に、本市が委託して実施している地域支援事業において、消費税に相当する額を含んだ委託料を支払うことを内容とした業務委託契約について、当該委託料に係る消費税が非課税であったことが判明したことから、本市が支払った委託料のうち消費税に相当する額に関し、それぞれ相手方に対して支払いを求めること等を内容とする和解をするについて、専決処分を行ったもの。

専決処分の承認 | 議案第50号

— 承認 —

令和7年3月31日、政令第119号をもって、地方税法施行令の一部が改正されたことに伴い、川越市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定める専決処分を行ったもの。

■ 国民健康保険税の均等割額について

専決処分の承認 | 議案第49号

— 承認 —

令和7年3月31日、法律第7号をもって、地方税法の一部が改正されたこと等に伴い、川越市税条例の一部を改正する条例を定める専決処分を行ったもの。

- 長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに係る固定資産税の減額措置について
- 軽自動車税について

川越市道路線の認定 | 議案第51号

— 原案可決 —

開発行為により新設された道路を市道路線として認定しようとするもの。

- 市道5626号線
- 市道6988号線

本会議の様子は以下の方法でもご覧いただけます

■ インターネット中継 ライブ/録画



川越市議会ホームページ

インターネット中継は
こちらから ▶



■ 会議録 今定例会分は8月下旬ごろから



川越市議会ホームページ
川越市立図書館など

会議録の閲覧はこちらから ▶



新しい常任委員会のメンバーが決定

総務財政常任委員会

委員長
海沼 秀幸
初雁自由政令会



総務財政常任委員長を拝命しました海沼秀幸と申します。当委員会は、総務、財務、行財政改革、税務、防災、広報、DXなど、市政運営の根幹を担う幅広い分野を所管しております。市民の皆さまの暮らしに直結する重要な課題に対して、慎重かつ建設的な審査を行うことを基本姿勢とし、委員一同日々尽力しております。今後も公正で透明性を重視した委員会運営を通じて、市民の皆さまの声を市政に反映し、緊張感を持って議論を重ねてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

文化教育常任委員会

委員長
村山 博紀
初雁自由政令会



文化教育常任委員長を拝命いたしました村山博紀と申します。当委員会は、文化・スポーツ、教育行政など市政運営において伝統文化の継承や文化財保護、生涯学習等の豊かな心と健全な体に関わる市民生活向上と「生きる力を育み未来を拓く川越市の教育」という基本理念の実現に向けて市の政策について、議会を通して慎重かつ効果的な執行ができるよう委員一同日々尽力しております。市民の皆さまの声を市政に反映し緊張感を持って議論を重ねてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



副委員長
倉嶋 真史
川越志政会



委員
柳沢 貴雄
無会派



委員
須藤 直樹
公明党議員団



委員
川口 啓介
無会派



副委員長
江田 崇
初雁自由政令会



委員
中野 敏浩
川越志政会



委員
鈴木 謙一郎
公明党議員団



委員
吉敷 賢一郎
川越志政会



委員
柿田 有一
日本共産党議員団



委員
山木 綾子
川越政策フォーラム



委員
桐野 忠
公明党議員団



委員
中原 秀文
初雁自由政令会



委員
中村 文明
公明党議員団



委員
小林 薫
無会派



委員
川口 知子
日本共産党議員団



委員
片野 広隆
川越政策フォーラム

【所管事項】

総合政策部、総務部、財政部、市民部、秘書室、広報室、防災危機管理室および会計室ならびに選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の所掌に関する事項の調査、審査。

【所管事項】

文化スポーツ部および教育委員会（教育総務部および学校教育部）の所掌に関する事項の調査、審査。

常任委員会とは、地方公共団体の議会が、一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査および議案等の審査を行わせるため、条例で定め、常設する委員会です。

保健福祉常任委員会

委員長
牛窪 喜史
初雁自由政令会



保健福祉常任委員長を拝命いたしました牛窪喜史と申します。当委員会は、福祉部、こども未来部、保健医療部および環境部など、市政運営で行政の根底となる命と健康や市民の安全な生活を守る、とても大切な分野を所管しております。委員一同、市の施策に対しまして、議会を通じてチェックし、より効果的・効率的な執行ができるように誠心誠意努めてまいり所存でございます。皆さまのご理解を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



副委員長
小島 洋一
初雁自由政令会



委員
加藤 みなこ
川越未来の会



委員
小林 透
無党派



委員
伊藤 正子
無党派



委員
松本 きみ
川越志政会



委員
池浜 あけみ
日本共産党議員団



委員
田畑 たき子
公明党議員団



委員
小高 浩行
初雁自由政令会

【所管事項】

福祉部、こども未来部、保健医療部および環境部の所掌に関する事項の調査、審査。

産業建設常任委員会

委員長
桑 真美子
川越志政会



当委員会は、地域経済の発展に欠かせない商業・工業・農業などの産業や県内屈指の集客を誇る観光、公園整備や開発に関わる都市計画、道路や河川などの土木といった市民の皆さまが変化を実感できる事業や重要なライフラインとして安心安全で快適な暮らしを支える上下水道事業を所管し、調査および審査の対象は多岐にわたります。当選回数1回から6回の委員9名で構成されています。幅広い視点から活発な議論を重ね、委員一同、市民の皆さまの生活基盤づくりにまい進してまいります。



副委員長
嶋田 弘二
公明党議員団



委員
神田 賢志
川越未来の会



委員
小林 範子
初雁自由政令会



委員
今野 英子
日本共産党議員団



委員
栗原 瑞治
川越志政会



委員
高橋 剛
川越政策フォーラム



委員
小ノ澤 哲也
公明党議員団



委員
吉野 郁恵
初雁自由政令会

【所管事項】

産業観光部、都市計画部および建設部ならびに上下水道局および農業委員会の所掌に関する事項の調査、審査。

議会情報

川越市議会に関する情報をお知らせします。

議長・副議長

6月3日に中原秀文議長から辞職願が提出され、これを許可しました。

議長が欠員となったため、選挙を行った結果、議長に中村文明副議長が当選し、就任しました。

副議長が欠員となったため、選挙を行った結果、小高浩行議員が当選し、就任しました。

※議長、副議長の紹介は16ページをご覧ください。

議会運営委員会

6月3日に小高浩行委員長から委員の辞任願が提出され、これを許可し、また、新たに牛窪喜史議員、海沼秀幸議員を委員に選任しました。

同日、委員長の互選を行った結果、片野広隆委員が委員長に選出されました。また、副委員長の辞任に伴い、副委員長の互選を行った結果、栗原瑞治委員が副委員長に選出されました。

※委員の紹介は16ページをご覧ください。

図書室委員会

図書室委員会では、議会図書室の管理および運営に関し、協議を行います。

委員長 神田 賢志 副委員長 鈴木謙一郎
委員 柳沢 貴雄 江田 崇 松本 きみ
池浜あけみ 高橋 剛

議員提出議案

■川越市議会委員会条例の一部を改正する条例 — 原案可決 —

議会運営委員会の委員の定数を9人から10人に変更しようとするものです。

消防組合議会議員

6月3日に選挙を行った結果、次の議員が当選しました。

また、6月27日に消防組合議会が開催され、議長に桐野忠議員、監査委員に片野広隆議員が選出されました。

牛窪 喜史 村山 博紀 栗原 瑞治 吉敷賢一郎
小林 薫 柿田 有一 片野 広隆 桐野 忠
小ノ澤哲也 吉野 郁恵

政務活動費経理責任者会議

政務活動費経理責任者会議では、政務活動費の適正な用途に関し、協議を行います。

座長 小高 浩行
神田 賢志 小林 透 小島 洋一 松本 きみ
今野 英子 嶋田 弘二 中村 文明 片野 広隆

ICT活用推進委員会

ICT活用推進委員会では、ICT活用推進に関し、協議を行います。

委員長 倉嶋 真史 副委員長 小島 洋一
委員 加藤みなこ 伊藤 正子 松本 きみ
須藤 直樹 今野 英子 嶋田 弘二
海沼 秀幸 高橋 剛

広報紙配信アプリ「マチイロ」について

かわごえ議会だよりは、市議会ホームページの他、広報紙配信アプリ「マチイロ」を用いて、スマートフォンやタブレット端末からもご覧いただけます。

川越市のさまざまな情報も見られますので、ぜひご活用ください。



マチを好きになるアプリ

アプリのダウンロードはこちらから ▶



請願・意見書

今定例会で1件の請願書が提出され、審議の結果、採択されました。
また、今定例会の最終日に、議員から2件の意見書案が提出され、ともに原案可決となりました。意見書の内容は以下のとおりです。

「刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書」の提出を求める請願書

— 採択 —

提出者 川越市川鶴3-4-9

再審法改正を求める入間地区住民の会

代表者 南雲 武雄



刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣宛てに送付しました。

再審制度は、三審制の下で確定した有罪判決について、一定の重大な瑕疵があった場合にこれを是正し、有罪判決を受けた者を救済する非常救済手続である。

えん罪は有罪とされた者や家族の人生を大きく狂わせ、時にはその生命をも奪いかねない国による重大な人権侵害である。えん罪の発生を防ぐことはもちろん、不幸にしてえん罪が発生した場合に、速やかに救済することは国の基本的責務であり、再審制度は重要な意義を持っている。

通常審については、戦後まもなく刑事訴訟法が改正され、刑事手続における基本的人権の保障と公正な裁判を実現するべく詳細な規定が置かれたほか、近年でも、証拠開示制度の整備、国選弁護制度の拡充、取調べの録音・録画等刑事手続の改善が進められている。

しかし、再審手続について定める刑事訴訟法第4編は、今なお戦前の規定がほぼ踏襲され、審理手続を具体的に定めた規定はないに等しい状態にある。現行法に基づく過去の再審事件では、袴田巖さんの再審の例を見るまでもなく、証拠開示が不十分で著しく遅かったこと、検察官抗告によって手続が長期化したなどの

課題が挙げられる。

また、1963年に発生した狭山事件においては、えん罪の可能性を指摘する声が強くなってきている。

えん罪を減らすことはできても絶対に無くなることはない。慎重な裁判を行うことでその誤りを防ぐ三審制が採用されているにもかかわらず、幾つもの再審無罪判決が出されてきたことを考えれば、再審に係る確固たる手続を整備する必要性は明らかである。

一方で、2024年3月から再審制度の見直しを求める超党派の国会議員連盟が始動し、2025年3月には法制審議会に再審規定を検討する部会が設置された。よって、国においては、改正機運の高まったこの機会を逸することなく、これら課題を踏まえ必要な検討を進めた上で、できるだけ速やかに刑事訴訟法の再審規定を改正することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月25日

川越市議会

給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、農林水産大臣宛てに送付しました。

学校給食は、子どもたちの日々の食事の3分の1を占め、成長期にある児童・生徒の心身の発達において極めて重要な役割を果たしている。

しかしながら、現在、物価高騰の影響により、一部の自治体では給食の質および量の確保が困難となっている実態がある。

このような中、国による給食無償化の実現は、給食の安定供給をすることが、極めて重要な政策的意義を有する。政府は、小学校における全国一律の給食無償化を令和8年度から実施し、中学校についても可能な限り早期の実現を図る方針を示している。

しかしながら、全国一律の無償化により、自治体においては限られた予算内で給食費をまかなう必要が生じ、その結果、物価高騰や米不足等の影響により、給食の質や量が低下しかねず、自治体ごとに格差が生じるおそれがある。

したがって、無償化は家庭の経済的負担軽減という側面のみならず、給食の質と量の維持・向上という観点からも実施されなければならない。

給食の質の充実については、地産地消の推進や食育の強化、有機食材の使用拡大を求める声が高まっている。一方で、日本の食料自給率は38%にまで低下しており、第一次産業の振興や食育の観点からも、地産地

消のさらなる推進が必要である。

よって、国による給食無償化の確実な実施を求めることに加え、その実施にあたっては、すべての児童・生徒の健やかな成長を促す上において、給食の質および量の担保を可能とする十分な予算措置を講じるとともに、自治体格差が生じないよう下記の事項について特段の取り組みを行うことを強く求める。

記

- 一、給食無償化の実施にあたっては、物価高騰等の影響により給食の質や量が低下することのないよう、国による適切な制度設計と十分な予算措置を講じること
- 一、地産地消の推進、食育の充実、有機食材の使用拡大など、質の高い給食を安定的に提供できる体制を構築すること
- 一、長期欠席児童生徒や、食物アレルギー対応食が必要な児童生徒、及び学校外で学ぶ子どもたちにも給食無償化の恩恵が受けられるよう、柔軟かつ実効性のある支援制度を整備すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月25日

川越市議会

正副議長の紹介



議長
中村 文明

経歴：平成23年に初当選し、今期が4期目。市議会副議長、総務財政常任委員長等を歴任。



副議長
小高 浩行

経歴：平成27年に初当選し、今期が3期目。議会運営委員長、保健福祉常任委員長等を歴任。

就任のあいさつ

このたび、令和7年第3回定例会において第91代議長ならびに第86代副議長に就任させていただきました。

依然として物価高騰が続き、社会を取り巻く環境は、常に変化をしております。物価高騰対策については喫緊の課題であり、その迅速な対応が求められております。

本市においても限られた財政の中での対応に、市長をはじめとする執行部との議論を重ね、市民の皆さまが安心して住み続けられる川越市となるように誠心誠意取り組んでまいります。今後も皆さまのさらなるご支援ご鞭撻とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

議場コンサート

6月3日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。

今回は、川越市在住で横笛奏者の大野利可さんにより、『とんび〜浜千鳥』『川越舟歌追想』の2曲を演奏していただき、議場を盛り上げていただきました。



議場で演奏を行った大野利可さん

新しい議会運営委員の紹介



議会運営委員会は、議会を円滑に進めるため、議会運営に関するさまざまなことを協議する委員会です。前列左から柿田有一委員、片野広隆委員長、栗原瑞治副委員長、小ノ澤哲也委員、後列左から小島洋一委員、牛窪喜史委員、海沼秀幸委員、倉嶋真史委員、嶋田弘二委員、加藤みなこ委員です。

新しい広報紙編集委員の紹介

広報紙編集委員会では、議会だよりの編集に関し、協議を行います。前列左から川口啓介委員、小林範子副委員長、川口知子委員長、山木綾子委員、後列左から田畑たき子委員、中野敏浩委員、加藤みなこ委員です。

今号より2年間の任期となります。よろしくお願いいたします。



編集後記

6月定例会では、市庁舎整備審議会条例、小中学校給食費の半額軽減や物価高騰対策事業としての給食食材費支援や福祉施設等の運営継続支援などを含む補正予算を可決しました。議会では、市長と議会が互いにけん制し合いながら、住民の福祉向上を目指して議論を重ねています。市議会での白熱した議論や役割が伝わるよう、紙面の充実に一層努めてまいります。ご意見、ご感想をぜひお寄せください。

(川口 知子)